

電子決済サービスを悪用した不正送金被害

ドコモ口座、PayPayなどの電子決済サービスを悪用した不正送金被害が全国で発生しています。サービスを経由して連携する金融機関から不正に送金される事案で、NTTドコモ等のユーザーでは無くても金融機関の利用者であれば、誰でも被害に遭う可能性があります。注意が必要です。

電子決済サービスの不正送金の手口



犯人

① 何らかの方法で金融機関の口座番号、名義人、暗証番号などの個人情報を入手



金融機関

★不正送金被害が確認されている電子決済サービス★
ドコモ口座、PayPay、Kyash、LINEPay、メルペイ、PayPal、支払秘書 (9/16 18:45時点)

② 口座名義人になりすまし、入手した口座情報を使って、電子決済サービスを登録

③ 電子決済サービスを通じて、口座預金を不正にチャージ

犯人が名義人を騙って登録するため、誰でも被害に合う可能性があります！



電子決済サービス

お支払金額 (円)	お預り金額 (円)
*100,000	ドコモ口座
*90,000	ドコモ口座
*90,000	ドコモ口座

(記帳例)

もしも、被害にあっていたら…

政府の発表(9月15日)では、ゆうちょ銀行での被害が確認されたほか、鳥取県内でも鳥取銀行で被害が確認されています。

ご利用口座の記帳や金融機関への問合せ等によって入出金明細を確認し、不正な送金事実が確認された場合は、警察にご相談ください。



最新セキュリティ情報はこちらから

2020年9月18日 発行

鳥取県警察本部

総合相談電話 ☎ #9110

サイバー犯罪対策課 警部補 福井 貴

☎ 0857-23-0110 (内線 3424)

URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/police/>



はとろくん

